

下肢静脈瘤の血管内塞栓術を受ける患者さんへ



患者名	様	主治医	担当看護師	
経過	入院日(治療前)		入院日(治療後)	
日付	/		～	
患者の達成目標	- 手術の準備ができる - 手術について理解できる 		- 傷口の出血、痛み、腫れがない - 安静時間を守ることができる - 体温、脈拍、血圧が安定している	
治療処置	手術入室前までに点滴をします		- 点滴の針を抜きます - 朝9時から医師の診察があります 	
検査	入院時、身長と体重を測ります		エコー検査があります	
薬剤	- 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) - 治療前の血糖降下剤は内服しません また、インスリンも使用しません 他は通常通り内服します - 抗凝固薬は、別途説明します 		帰室後より、内服薬はすべて再開です(抗凝固薬の再開は、別途説明します)	
食事	- 午前(12時まで)の手術の患者さんは、朝食はありません - 午後(12時から)の手術の患者さんは、昼食はありませんが、少量水分可です		帰室後より、飲水と食事は全て再開です	
	- 血液透析中の方は、飲水1日600mlまでです - 既往に糖尿病がある方は、間食はできません			
安静・活動	制限はありません 		帰室して1時間後に圧迫ベルトを除去します(除去まではベッド上安静です) 除去後は、しっかり覚醒していれば活動の制限はありません	
清潔	シャワー浴はできません(必要があれば体拭きができます)			
患者家族への説明	- 治療の同意書にサインをいただきます - 入院当日に手術に必要な下着を売店で購入していただきます - 手術室へ行く時は、貴重品は家族へ預けて下さい - 不安なこと聞きたいことがあればお知らせ下さい - 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)		傷口の出血、痛み、腫れがあればお知らせ下さい	

〈退院時指導〉

- 通常の入浴、シャワー浴は退院後から可能です
- 長時間の入浴、温泉、プール、サウナは2週間後から可能です
- 日常生活の活動・運動制限はありません
- 車の運転は退院後から可能です
- 激しい運動(マラソン、登山等)、重労働は1カ月後から可能です

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年02月 改訂